

## まちづくり懇談会内容【公開用】

日 時：令和元年 10 月 16 日（水）18 時 30 分～20 時 08 分

場 所：農村環境改善センター

出席者：11 人

1. 開会
2. 町長挨拶  
※配布資料確認および日程説明
3. 今年度のまちの動き（資料①）  
質疑
4. これからのまちづくり（資料②）
5. 懇談
6. その他  
(1) 出前型政策・施策説明会「栗山町のまちづくり」について（資料③）  
※質疑応答
7. 閉会

《質疑応答》

### 【新規就農者について】

町民：

新規就農者は全て栗山町に定住しているのか。

町長：

全て町内に定住して就農している。

現在の農家数は減少傾向にあるが、農地は守っていかなければならない。田畑の区画も大きくなっていくが、後継者も含めて、農家を守っていく必要がある。

町民：

資料の写真を見ると若い方が多いので、頼もしい。

### 【シェアサイクル事業について】

町民：

シェアサイクルはどのくらいの利用実績があったのか。

ブランド推進課長：

開始初年度ということもあり 14 組の利用となっている。来年度は栗山駅にも設置し、利用拡大を図っていきたい。

町民：

導入費用はどのくらいかかっているのか。

ブランド推進課長：

札幌市のシェアサイクル事業での自転車更新に伴い、古い自転車を譲り受けて利用している。予算としては補正予算 40 万円で事業を実施した。

町民：

マックスバリュなどの買い物に使いたいとの意見もあるが、観光以外に利用して良いのか。

ブランド推進課長：

観光だけでなく、買い物などの移動に利用しても問題ない。

町長：

公共交通を補完するための利用も見込んでいる。2 次交通の役割も果たしている。

#### 【自動操舵システムについて】

町民：

自動操舵システムの活用は補助が出るようだが、農家の負担も大きいのではないか。

産業総括：

国が自治体に 3 割から 5 割の補助金を出している。町は設備負担金の 5 割を北海道からの補助で賄っていて、農家の負担を減らしている。

町長：

2 人分の人員が必要な作業も、自動操舵システムを導入すれば 1 人で済む。農家の人出不足を補うために活用が期待されている。

#### 【北海道介護福祉学校について】

町民：

全国的に見ても町立の介護福祉学校は貴重である。今後、学校を継続させるためにも町全体の問題として取り組んでほしい。

町長：

今後 5、6 年で町内でも 150 人から 200 人の介護人材が不足する。市町村立の短大や大学ならば国からの支援が受けられるが、専門学校は受けられない。8000 万円を超える税金を投入しているので、しっかりと取り組みたい。

町民：

就職に対する不安の一つが賃金の問題。就職後の不安を取り除くためにも、賃金の保証を町から関係機関に働きかけてほしい。

町長：

総務省からも、町内だけでなく広域的な学校経営に取り組んでいく必要があると言われている。道にも相談はしているが、経営改善に向けて努力したい。

町民：

介護福祉学校を卒業すれば、介護福祉士として勤務できるのか。

教育長：

制度の改正により、令和4年度の入学生からは介護福祉学校を卒業しても国家試験に合格しなければ介護福祉士として勤務できない。

#### 【栗山赤十字病院について】

町民：

日赤病院は他の市町村と連携して総合病院にするのか、小規模でも町の診療所として残していくのか。介護福祉学校の問題は近隣市町村や北海道の問題でもある。日赤病院と連携させることはできないか。

福祉総括：

国も地域医療構想を示しているが、病院の老朽化などにより、経営が厳しい自治体が多い。南空知4町の間で協議は行っているが、南幌町や長沼町の町民は札幌市に近いためか、札幌方面の病院を利用しているようだ。これからは、介護分野と医療分野も連携していかなければならない。

町長：

病院についての近隣市町村の動向は確認してきた。病院はそれぞれの町の核となる施設。栗山町に総合病院を集約することは近隣の町村から同意が得られにくい。今も日赤病院に入院している方もいれば、他の町から通院されている方もいる。

町民：

岩見沢市に病院を統合されても困る。栗山町に総合病院は必要だと考えている。

町長：

地域医療の再編については北海道が主導で行うべき。広域で病院をつくるのが効率的。

#### 【くりやまキャッチボイス・役場車庫裏の車道について】

町民：

町ホームページのキャッチボイスが昨年から更新されていない。

また、運転中に役場車庫の裏手から車が出てきて危なかった。

町長：

町ホームページのキャッチボイスは更新しなければならないので、これから対応したい。

該当の道路は、交通量にもよるが閉鎖を検討したい。

**【タクシー業者について】**

町民：

町内のタクシー業者が2社とも廃業するといううわさがあるが、町にも情報は入っているのか。

町長：

正式な情報は入っていない。

町民：

利用者が減っているので廃業するという話を聞いた。

町民：

現在のタクシーは深夜0時30分に営業をやめてしまう。遅くまで営業してくれなければ、飲酒運転が増えるかもしれない。

**【開拓記念公園の遊具について】**

町民：

開拓記念公園に新しい遊具ができた。昇り降りして遊ぶ遊具だと思うが、子どもは手が届かないので利用しにくいようだ。

建設総括：

公園の遊具は更新を随時行っていて、開拓記念公園は2年ほど前に更新した。遊具は年齢に応じたものを施工しているが、小さい子から大きい子まで全ての子どもが遊べるような遊具の設置は難しい。

**【角田の商店について】**

町民：

角田に商店を出店してほしいとお願いしていたが、どうなったのか。

ブランド推進課長：

さまざまな企業に出店を依頼したが、単独での出店は難しいとの回答だった。